

目 次

1. 安全情報	143
2. パッケージリスト	147
3. 基本パラメータ	148
4. 製品各部説明	149
5. 使用の準備	152
6. 使用説明	156
7. お手入れ	161
8. よくある質問	167
9. 故障かな？と思ったら	169

1. 安全情報

安全上のご注意

- 本製品は、家庭や一般的な事業所での用途でのみご使用ください。本製品の故障や誤動作により、人身事故や火災、その他の損害が生じる恐れがある場合、使用しないでください。
- 落下しやすい場所には本製品を置かないでください（テーブルや椅子など）。
- 本製品は 0℃ ~ 40℃ の環境下でお使いください。この範囲以外に使用しないでください。
- ご使用前に、床に置いてある物を片付けてください（壊れやすい物やコード、衣服、紙、緩んだケーブルをすべて片付け、カーテンやドレープは床に接触しないように持ち上げて事故が起きないようにしてください）。
- 本製品を使用する前に、清掃範囲から壊れやすいものを撤去してください。ロボットが家具に接触することで、上に置かれているものが倒れ落下する恐れがある場合は、それらを撤去してください。
- 本製品をお子様や、身体・知覚・思考能力が著しく低下している方が単独で使うことは絶対にしないでください。
- お子さまが本電化製品で遊ばないようにしてください。掃除機が動いているとき、子供たちとペットを機械から遠ざけてください。
- この製品を子供が届かない場所においてください。
- 固定または移動の掃除機上に他のもの（子供やペットを含む）を置かないでください。
- ロボット掃除機が作動する時、人やペットや乗客の髪を掃除機の吸い込み口から遠ざける。
- たばこの吸い殻やライター、マッチなど、火事の原因となりうる可燃性の物質を吸い込むために本製品を使用しないでください。
- ロボット掃除機は長い毛足があるカーペットの上に使用しないでください。長い毛足があるふとん、毛布、マット、ベッドに使用するこのはロボット掃除機が故障しやすいです。
- ガラス、鉄釘など硬いものや鋭いものを吸引しないでください。
- ロボット掃除機と充電ステーションをお手入れ前に充電ステーションの電源プラグをコンセントから抜き、ロボットを取り外してください。
- 濡れた布や液体でロボット掃除機を拭かないでください。
- カーペットや家具の上部にモッピング機能を使用しないでください。

- 本製品をお使いになる際は本取扱説明書の指示を厳守してください。不適切な使用によるいかなる損失や損害についても当社は責任を負いません。

バッテリー、充電

- 本電化製品に同梱されている充電ステーション、バッテリーとアダプターのみをご使用ください。
- バッテリーや充電ステーションは認可を受けた技術者しか分解できません。ユーザーによる製品の分解や修理は認められていません。
- 充電ステーションをラジエーターなどの熱源の近くに配置しないでください。
- 充電ステーションお手入れの際は、湿った布や濡れた手を使用しないでください。
- 使用した電池を適切に処分し、プロのリサイクル機関に送ります。
- コードや AC アダプターが損傷している場合は使用しないでください。公式チャンネルから新しいのを購入してください。
- 製品を輸送するには、電源をオフされたことを確認してください。専用元のボックスを使用することをお勧めします。
- 製品を長時間使用しない場合は、電源スイッチを切って AC アダプターを取り外して、乾いて涼しい場所に保存してください。過度の放電による電池の損傷を避けるために少なくとも 3 ヶ月に 1 回製品を充電してください。

破棄方法おすすめ



バッテリーパックに破損や液漏れがないかを定期的に確認してください。損傷したバッテリーや液漏れした

バッテリーを充電しないでください。液が身体に付いたり目に入ったりしないように注意してください。液が身体に付着したり、目に入った場合は水でよく洗い流し医師に相談してください。バッテリーは密封できるビニール袋に入れお住まいの地域の環境規制に従ってリサイクルするか安全に破棄してください。他の部品もお住まいの地域の環境規制に従ってリサイクルするか安全に破棄してください。

FCC ステートメント

この装置は FCC 規則のパート 15 に準拠しています。操作は次の 2 つの条件の対象となります。

- (1) この装置は有害な干渉を引き起こさない可能性があります。
- (2) この装置は、望ましくない動作を引き起こす可能性がある干渉を含む、受信した干渉を受け入れなければならない。

警告：コンプライアンスの責任者によって明示的に承認されていない変更または変更は、ユーザーの製品を使用する権限を無効にする可能性があります。

注意：この装置はテストされており、FCC 規則のパート 15 に基づいて、クラス B デジタルデバイスの制限に準拠していることがわかりました。これらの制限は、住宅用設備における有害な干渉に対して合理的な保護を提供するように設計されています。この装置は用途を生成し、無線周波数エネルギーを放射し、指示に従って取り付けられていない場合は無線通信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。ただし、特定のインストールで干渉が発生しないという保証はありません。この装置が無線またはテレビ受信に有害な干渉を引き起こす場合、装置をオフやオンにすることによって決定することができるテレビ受信にもたらされると、ユーザは以下の 1 つ以上の措置による干渉を修正することをお勧めします：

受信アンテナを調整するまたは移動させる。

機器と受信機の距離を増やします。

受信機が接続されている回路とは異なる回路のコンセントに機器を接続します。

販売店または経験豊富なラジオ / テレビ技術者にお問い合わせください。

FCC 放射線被ばくステートメント

この装置は、制御されていない環境に記載されている FCC 放射線露光の制限に準拠しています。 この装置は、ラジエーターとあなたの体の間で最小距離 20cm で設置および操作されるべきです。

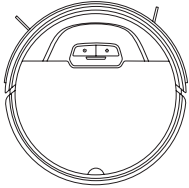
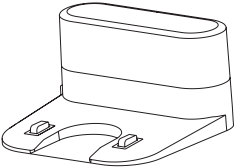
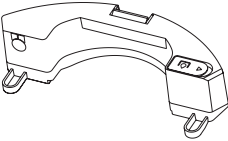
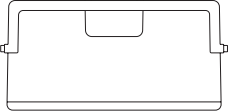
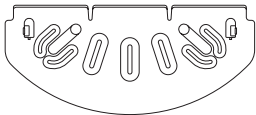
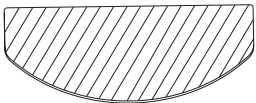
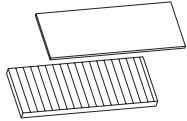
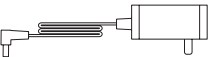
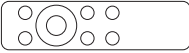
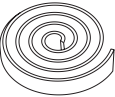
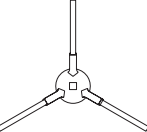
IC ステートメント

このデバイスには、イノベーション、科学、経済開発カナダのライセンス免除 RSS (S) に準拠しているライセンス免除送信機 / レシーバーが含まれています。 操作は次の 2 つの条件の対象となります。

- (1) この装置は干渉を引き起こすことがないかもしれない。
- (2) この装置は、装置の望ましくない動作を引き起こす可能性がある干渉を含む干渉を受け入れなければならない。

この装置は、制御されていない環境に記載されている IC 露光制限に準拠しています。 この装置はラジエーターとボディの間に最小距離 20cm で設置および運営されるものとします。

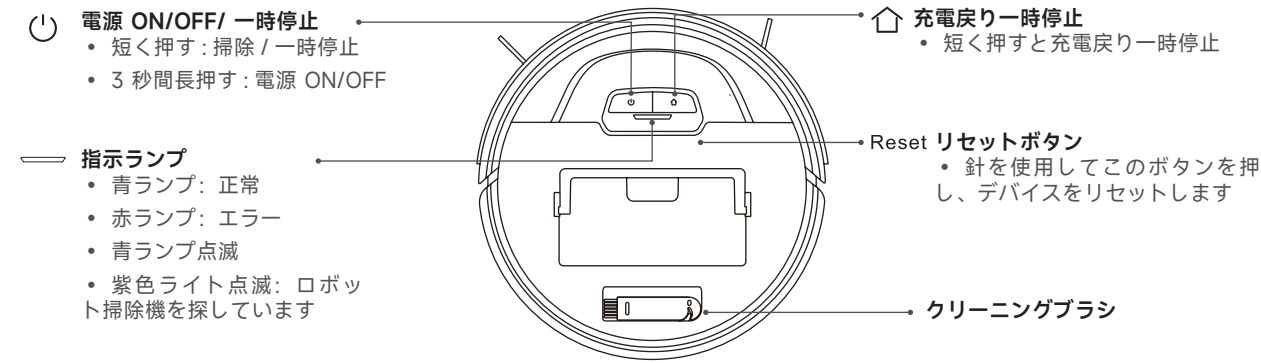
2. パッケージリスト

 ロボット掃除機本体	 充電ステーション	 水タンク	 ダスト容器
 モップスタン	 モップ	 予備 HEPA フィルター - とスポンジ	 電源アダプター (充電ステーション用)
 バッテリー付き リモコン	 磁気ストリップ	 サイドブラシ	 クリーニングブラシ

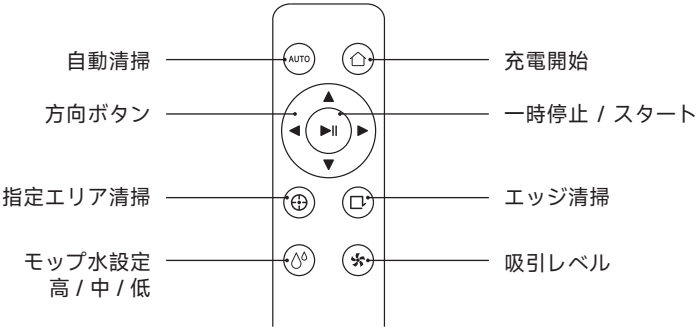
3. 基本パラメータ

ロボット掃除機	仕様
製品型番	Evol 3
寸法	320 x 320 x 76 mm
バッテリー	3200 mAh
定格電圧	14.4V
定格電力	42W
充電時間	300mins
ダストボックス容量	450ml
水タンク容量	250ml
充電ドック	仕様
寸法	158 x147 x84 mm
定格入力	19V ≒ 0.6A
定格出力	19V ≒ 0.6A

4. 製品各部説明

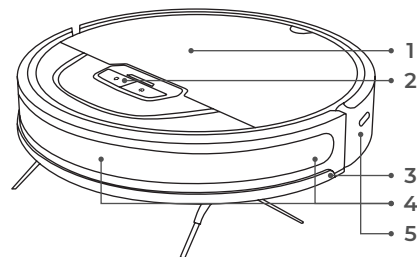


リモコン設定

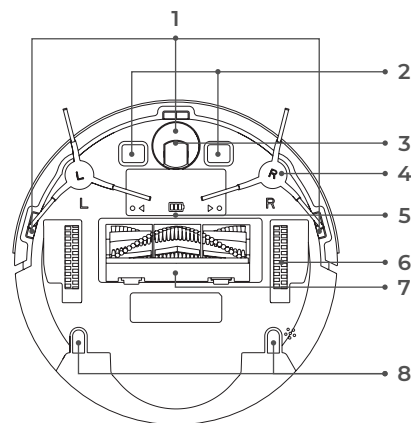


ノート: 高レベル設定: ロボット掃除機が 3”Di” 鳴ります。中レベル設定: ロボット掃除機が 2”Di” 鳴ります。低レベル設定: ロボット掃除機が 1”Di” 鳴ります。

センサーとその構造

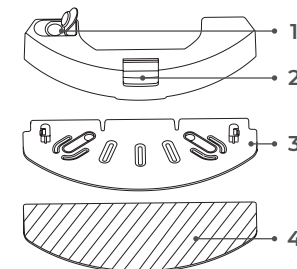


1. カバー
2. ボタン
3. バンパー
4. 赤外線衝突防止センサー
5. 赤外線受信センサー



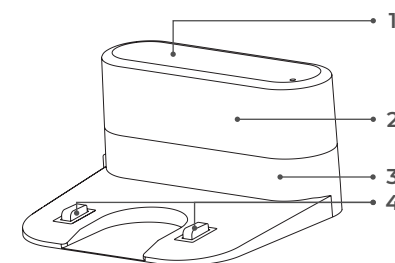
1. 崖センサー
2. 充電接点
3. ユニバーサルホイール
4. サイドブラシ
5. バッテリーカバー
6. ドライブホイール
7. 回転ブラシ
8. モップホルダーの取り付けポート

電気制御水タンクとモップコンポーネント



1. 給水口
2. 水タンクボタン
3. モップホルダー
4. モップ

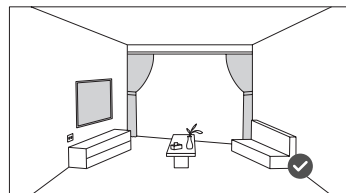
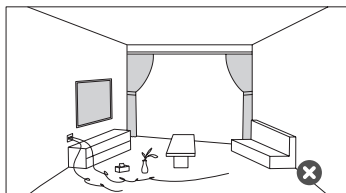
充電スタンド



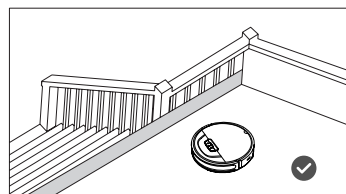
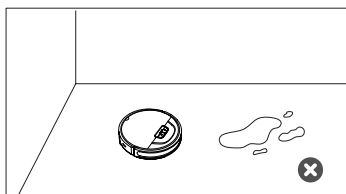
1. 電源インジケータライト
2. 信号伝送エリア
3. 電源接続口
4. 充電用接続部

5. 使用の準備

ご使用前の準備



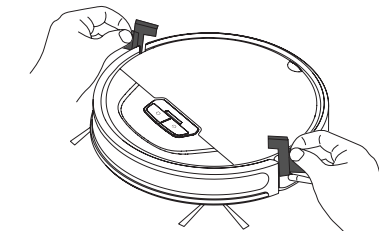
• ご使用前に、床に置いてある物を片付けてください（壊れやすい物やコード、衣服、紙、緩んだケーブル をすべて片付け、カーテンやドレープは床に接触しないように持ち上げて事故が起きないようにしてくだ さい）個人または財産の損傷が発生する恐れがあります。



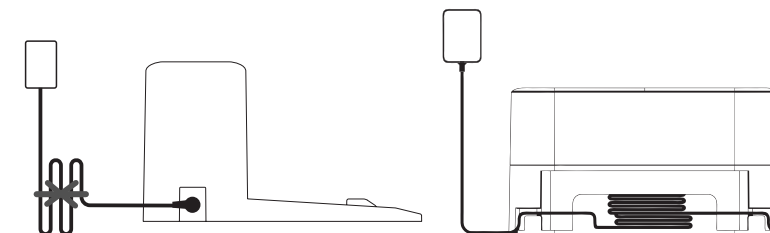
• ロボット掃除機はを液を吸い取ったりしないようにしてください。ファンが損傷し、ロボットの性能に影響を与える恐れがあります。

• ロボット掃除機が作動する領域に階段がある場合は、偶発的な落下防止ためにレールで保護 する必要があります。

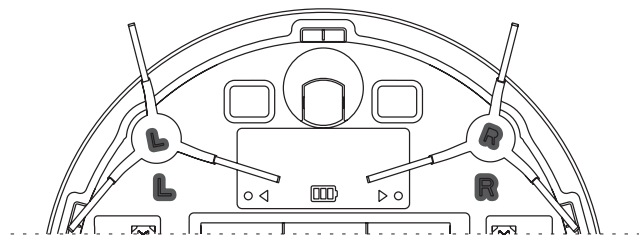
1. ロボット掃除機の両側から保護装置を取り外します。



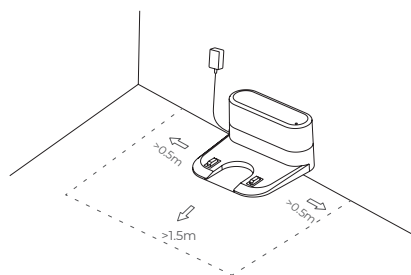
2. サイドブラシを取り付ける
左側のブラシ（L）と右のブラシ（R）をそれぞれ底の文字 L と R に置きます。「ガチャ」の声を聞くと 装着が完了します。



3. 電源に接続されたあと適切な長さに保ちます



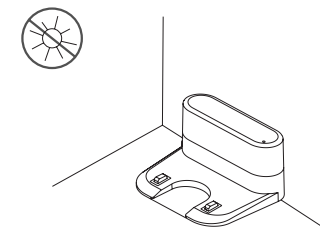
4. 充電ステーションを壁に対して平らな地面に置きます。電源に接続してください。



注意:

- 壁を背にして充電ステーションを置き、左右 0.5m、手前 1.5m の範囲に障害物がない状態にします。
- ロボット掃除機が AC アダプターのコードを巻き込まないようにします。充電ステーションが電源オフ恐れがあります。
- 電源に接続されると、充電ステーションの表示灯が点灯します。

5. 充電ステーションをランダムに動かさないでください。ステーションの直射日光を避けてください。

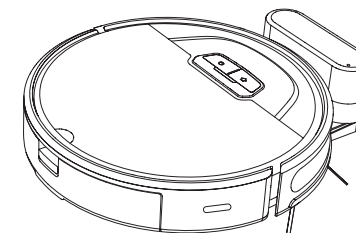


ノート:

- 日光は充電戻りの信号を干渉させる可能性があり、ロボット掃除機は充電ステーションに戻れない可能性があります。

6. 電源スイッチオンと充電

- ボタン (⏻) を押して電源を入れます。インジケータがオンのときは、充電用 の充電ステーションを背にしてロボット掃除機を入れます。「充電開始」の声を出すと充電が成功します。



注意:

- ロボット掃除機がバッテリーが低下すると電源オンなれません。手でロボット掃除機を充電ステーションに配置してから自動電源オンになれます。

6. 使用説明

電源 ON/OFF

⏻ ボタンを 3 秒間押し続けて電源 ON になります。電源インジケータが点灯し、掃除機が待機状態 に入る。または ⏻ ボタンを 3 秒間押し続けて電源 OFF になります。

ノート：
充電中のロボット掃除機が電源 OFF できません。

クリーニング / 一時停止

ロボット掃除機が一回起動すると、ロボット掃除機リモート・コントローラの自動クリーニングボタンを押すと、或いはスマートアプリにも自動クリーニングモードが起動出来ます。

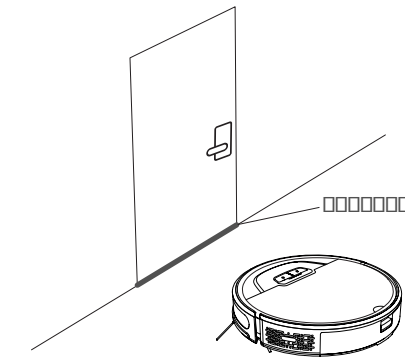
ノート：
• 機械は清潔な液体を使用できません。
• 電量が 15% 未満の場合、ロボット掃除機が作動できません。 そのため、清掃前にロボット掃除機を充電してください。
• 清掃中に電量が 15% 未満の場合、充電ステーション を探し始めて自動自動充電に戻ります。
• ご使用前に、床に置いてある物を片付けてください（壊れやすい物やコード、衣服、紙、緩んだケーブルをすべて片付け、カーテンやドレープは床に接触しないように持ち上げて事故が起きないようにしてください）。

充電

自動モード：清掃後、ロボット掃除機は自動的に充電ステーションに充電戻ります。
手動モード：一時停止状態で、ロボット掃除機リモート・コントローラの ボタンを押すと、或いはスマートアプリを利用したり「充電戻り」モードを有効にしてロボット掃除機が充電ステーションを探し始めます。

仮想壁

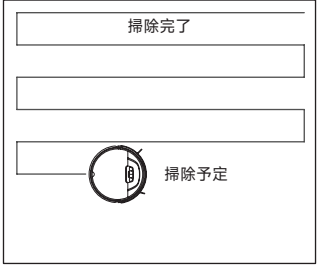
磁気ストリップは、限られたエリア（洗濯室やキッチンなど）に設定することができます。



ノート：
磁気ストリップを地面に固定して、落下しないようにします。そうしないと、仮想壁の効果に影響します。

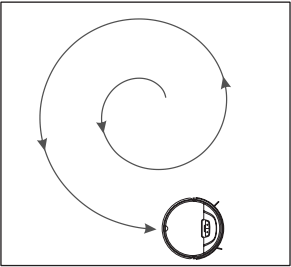
自動クリーニングモード

本ロボット掃除機は、アルゴリズムの計算に基づく高度な経路誘導システム「慣性航法」を利用して、お部屋の掃除を効率的に行うための最適な経路を決定しています。自動クリーニングモードでは、自動的にお部屋を掃除し、環境に応じてクリーニングモードを調整します（ロボット掃除機本体のジグザグクリーニングボタンから開始すると最も効率的に掃除できます）。クリーニングが終了すると、掃除機は自動的にステーションに戻って充電します（クリーニングモード終了）。



指定エリアクリーニングモード

⊕ スポットクリーニングをしたい領域にロボット掃除機を置きます。ロボット掃除機かリモート・コントローラのスポット ボタンを押すと、自体を中心にして直径 1.2m の円形の領域を清掃します。掃除完成すると、ロボットは自動的に開始点に戻り、作業を停止します。（スマート APP の方向キーを使用して、掃除機を手動でクリーニング位置に制御することもできます）



DND モード

DND モードでは音声プロンプトはありません。Smart App を使用して、DND モードを有効または無効にします。

吸引制御

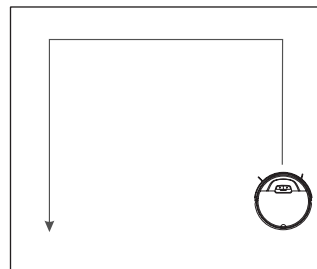
Smart App を使用して、強モード、標準モード、静音モードを選択します。

スケジュールリングクリーニングモード

必要に応じて、スケジュールリングクリーニングを設定してください。スケジュールが設定されると、ロボット掃除機はスケジュールに従って指定された時間に掃除を始め、掃除が終わると自動的に充電ステーションに戻ります。（自由に時間設定）

エッジクリーニング

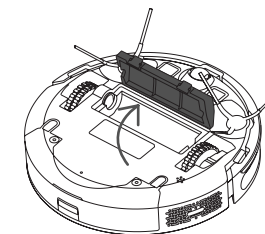
屋内清掃する時に、ロボット掃除機を壁際近くに置きます。すべてのエッジが掃除されると、充電ステーションに戻ります。リモートコントロールのエッジクリーニング □ ボタンを押すと、このモードが起動します。



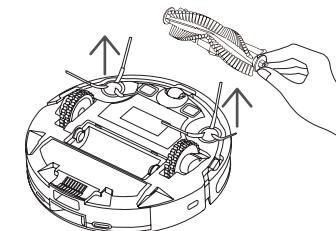
7. お手入れ

回転ブラシ（週に一回お手入れをおすすめ）

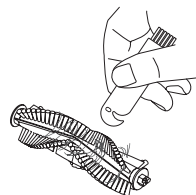
マシンをフリップし、回転ブラシカバーのバックルを押してローラーブラシカバーを取り外します。



ローラーブラシを取り外します。



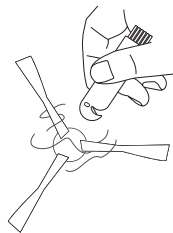
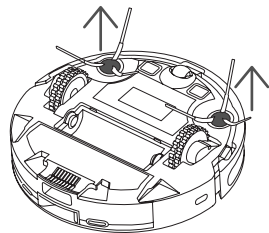
機械に付属のクリーニングブラシを使用してメインブラシのほこりを取り除く。そしてローラブラシキャビティ、そしてその後、ローラブラシに絡み合っている物体を清掃する。



サイドブラシ（週に一回お手入れをおすすめ）

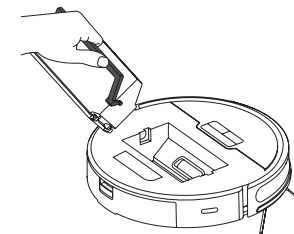
1. 絡み合った髪と汚れを取り除き、サイドブラシを取り付けます。
2. 左側のブラシ（L）と右側のブラシ（R）を下のカバーの文字 L と R に合わせ、サイドブラシを押して再取り付けします。

ノート： 清掃効果を確保するために、サイドブラシを 3 ヶ月ごとに交換することをお勧めします。

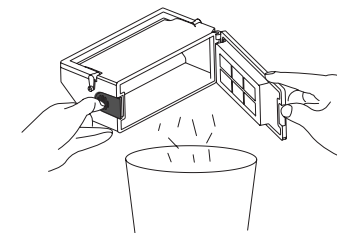


ダスト容器とフィルター（毎回清掃あとお手入れをおすすめ）

1. 製品のふたを開けて、ダストボックスのハンドルを持ち上げて、ダストボックスを取り出します。

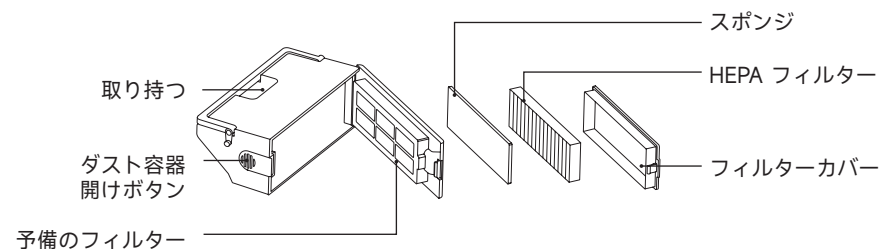


2. ダスト容器のラッチを開きます。



ダストボックス

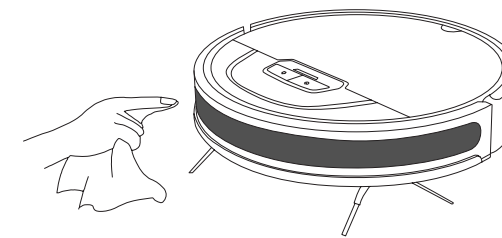
1. 機械を長期間使用し、フィルターガーゼと肝フィルターを取り除きます。
2. 洗濯用蛇口の下に取り出したプレフィルターとダストボックスを洗い流してください（肝フィルターは水で洗淨できません）。
3. 水滴を取り除き、使用前にフィルターとダストボックスを徹底的に乾かします。



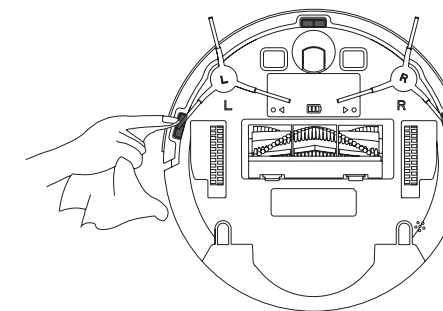
ノート：

1. 洗淨用のきれいな水を使用し、洗剤を加えないでください。
2. フィルターを掃除するためにブラシやフレンジャーを使用しないでください。
3. 少なくとも 24 時間乾燥してください。

衝突防止センサーお手入れ（月に一回お手入れをおすすめ）



落下防止センサーお手入れ（月に一回お手入れをおすすめ）



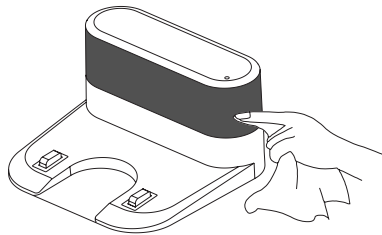
充電コンタクトお手入れ



ファームウェアのアップグレード

スマートフォンアプリを起動し、ファームウェアアップグレードページに入ります。新しいファームウェアが検出されたら、指示に従ってファームウェアをアップグレードします。ファームウェアをアップグレードするには、電力が 50%以上 である必要があります。アップグレードのために、マシンをドッキングステーションに配置することをお勧めします。

信号伝送エリアお手入れ（月に一回お手入れをおすすめ）



バッテリー

- 長期間ロボット掃除機を使用しない場合は、ご使用前にバッテリーをフル充電して電源を切り、乾燥した冷暗な場所に 保管してください。
- 3 ヶ月を超える期間ロボット掃除機を使用しない場合は、ロボット掃除機を 12 時間充電して電源を切り、乾燥した冷暗 な場所に保管してください。

8. よくある質問

問題	対策
電源オンできない	• バッテリー残量を確認ください。ロボット掃除機を充電ステーションに置き、充電電極と揃えてください。ロボット掃除機は自動的にオンになります。0°C – 40°C の環境に使用してください。
充電できない	• 充電機の電源コードが電源に接続されていることを確認してください。 • ロボット掃除機の充電接続部と集塵充電機の充電接続部を定期的にお手入れしてください。 • サイドブラシやその他の異物によって引き起こされる接触不良を除外してください。手動でロボット 掃除機の位置を変更してみてください。 充電ステーションに戻らない ロボット掃除機は充電ステーションから遠
充電ステーションに戻らない	• ロボット掃除機は充電ステーションから遠すぎる。 ロボット掃除機を充電ステーションの近くに置 くようにしてください。

問題	対策
異常な動作	電源を入ると、もう一度オンにします。
清掃時に異音が発生する	電源を切って製品全体お手入れしてください
掃除能力が弱いやダスト漏れ	- ダストボックスがいっぱい - フィルターが詰まっている - メインブラシが詰まっている 定期的にお手入れしてください
Wi - Fi 連続できない	- Wi - Fi 信号は良くない。製品が良い Wi - Fi 信号で場所にあることを確認してください。 - Wi - Fi 接続は異常です。 - Wi - Fi の設定をリセットし、最新バージョンのアプリをダウンロードし、再 び Wi - Fi ネットワークに接続しようとしています。 - パスワードが正しくない。 - 製品は 2.4 GHz 帯のみにサポートする。
予約掃除できない	バッテリー残量不足。製品を起動することはバッテリー残量が 30% 以上必要
ロボット掃除機が充電ステーションに留まる時	ロボット掃除機が常に充電ステーションに留まる時、極めて低い消費電力が必要です。バッテリー を最良のパフォーマンスに持つに役立ちます。
最初の 3 回の使用時にロボット掃除機が 16 時間充電する必要がありますか？	リチウム電池にはメモリ効果がない。ロボット掃除機が満電された後、すぐに使用出来ます。待つ時間がありません。

9. 故障かな？と思ったら

問題	対策
エラー 1：ゴミ箱を入れてください	ダストボックスを取り出すと清掃が誘発されます。 ダス トボックスを再インストールしてください。
エラー 2：床面から離れた、床面に戻ってください	あなたはその機械を拾うか、機械が吊り下げられています か。平たい床面に機械を移動し、再度起動してください。
エラー 3：掃除機を床に置いてから掃除開始します	機械が傾いています。 起動する前に、機械を水平に移 動してください。
エラー 4：フロントバンパーが引っかかっています	エッジまたは反衝突センサーは詰まっている。バンパを 左と右に押してください。
エラー 5：バッテリー残量が不足、再充電します	充電ステーションに掃除機を置いて、再充電してください。
エラー 6：ロボット掃除機が引っかかっています	ロボット掃除機を広い場所に移動して再起動してください。
エラー 7：サイドブラシが引っかかっています	サイドブラシが糸に絡まっているかどうかを確認し、絡み をきれいにします。
エラー 8：駆動輪が詰まっている	駆動輪が糸に絡まっているかどうかを確認し、絡みをきれいにします。
エラー 9：メインブラシが引っかかっています	メインブラシが糸に絡まっているかどうかを確認し、絡みをきれいにします。